

第2回 小山分校学校運営協議会 記録

令和8年6月16日

記録者：岩佐

1. 日 時 令和8年6月5日(金) 10:30~12:00

2. 出席者

(1) 学校運営協議委員

長田 孝代 様 (小山町住民福祉部社会福祉課 課長)

新井 昇 様 (小山町区長会長)

湯山 伸彦 様 (小山町教育委員)

草野 年男 様 (株式会社日立ハイテクアナリシス 富士小山事業所長)

山口 和孝 様 (本校 PTA 会長)

※赤塚めぐみ様(常葉大学保育学部 准教授)、米山仁様(小山町企画総務部地域振興課 課長補佐兼広報公聴班長)は欠席

(2) 本校職員

山下 智美 (副校長)

松浦 隆介 (部主事)

3. 内容

小山分校・小山高校合同の学校行事である「笙陵祭(文化の部・体育の部)」の校内発表(ステージ発表)の様子と校内装飾を見学していただき、以下のご感想をいただいた。

【共生共育について】

- ・小山高校との共生共育の姿を見ることができ、大変有意義な時間となった。合同で行うことでお互いを知る機会となっている。
- ・それぞれの発表では、活気のある雰囲気の中で両校の生徒が楽しんでおり、先輩からの声援に応える姿も見られ、先輩後輩の良い関係性を感じ取ることができた。
- ・両校ともお互いを違和感なく受け入れおり、楽しくかつ精一杯のパフォーマンスが行われ、一体感を感じた。
- ・分校生の発表では、小山高生が「がんばれ!」と言葉を掛けたり、分校生の動きに合わせて待つ姿が見られたりした。相互に認め合う姿に感動した。
- ・分校生が小山高生と一緒に文化祭をつくりあげることは、他の学校では決して味わうことができない貴重な経験であると感じた。

【分校1年生 演奏・演舞「キセキとともに」】

- ・これまで多くの練習をしてきたことが感じられ、その成果が発表に表れていた。

【校内装飾について】

- ・階段アートの装飾は学校が華やかになりとてもよかった。文化祭のみで終わってしまうのはもったいないと感じた。